

80th
MEGLIA
MEMORIAL
BOOK



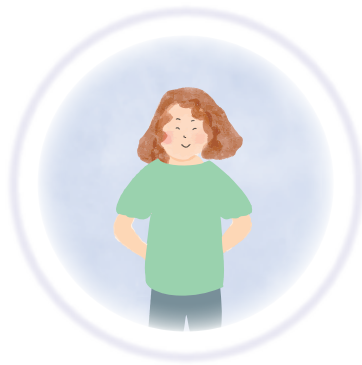
皆さまに愛されて80年。これからもずっと。

MEGLIA

ありがとうを
すべての人へ



80th MEGLiA MEMORIAL BOOK



INDEX

- ・プロローグ／ごあいさつ …………… P02～03
- ・トヨタ生活協同組合 80年の歴史 …………… P04～19
- ・MEGLiA 100th VISION …………… P20～21





組合員の皆様 そして 地域の皆様のおかげで

80年間歩んでまいりました。

これからも、より多くの方に愛されるメグリアを目指して

また一歩ずつ進んでまいります。

すべての人に、感謝の気持ちを込めて。



————— ごあいさつ —————

当生協は2025年12月15日、創立80周年を迎えました。これもひとえに、組合員の皆様、トヨタ自動車様をはじめとする職域企業ならびに地域の皆様の温かいご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

当生協の始まりは、1945年にトヨタ自動車有志の方々日々の暮らしを支え合い、生活を守るために立ち上げた『トヨタ自動車工業株式会社挙母工場互助会』を創設されたことに始まります。

今日まで当生協が運営を続けられたのは、ひとえに諸先輩方が経営基盤の確立に努められ、守ってきていただいたことと、常に職域・地域の組合員の皆様のご理解・ご協力があったからに他なりません。

今回の80周年を機に、次の10年、その先の大きな節目でもある100周年に向け、トヨタ自動車様をはじめとする職域企業・行政との連携を一段と強固なものにするとともに、より安心・安全な商品・サービスの提供を通じ、常に組合員様、地域のニーズにお応えし、生活を支える存在であり続けるよう、従業員一丸となって努力してまいります。

引き続きメグリアに対するご愛顧とご支援をよろしくお願ひ致します。



トヨタ生活協同組合
理事長 新実 修

●ドッジライン発表

●「挙母市」市制を施行人口32,400人

●トヨペット・クラウン発売



職場大会に集まった組合員



朝鮮戦争による特需景気



挙母市誕生



当時の挙母駅前通り



トヨペット・クラウン発売



7月 トヨタ生活協同組合に名称変更

8月 丸山支部開設

12月 前山支部開設

1月 平山支部開設

11月 病院売店開設

12月 樹木・金谷支部開設

8月 大林支部開設

9月 日本生活協同組合連合会に加盟

11月 挙母商工会議所入会

2月 地区ごとの家庭会に組織変更

3月 愛知県生活協同組合連合会に加盟

10月 トヨタ理容所を引き継ぐ

11月 丸山支部改装・平山支部改装

3月 精米事業開始

7月 西町支部・生協ホール開設

4月 平和荘支部開設



昭和24年頃の本店玄関

当時の歳末大売出し風景。年末は特に活気に溢れてにぎわっていました。



丸山支部

地域組合員の要望に応じて、社宅を中心に各地域に支部を開設していきました。当時は木造平屋で20坪に満たない建物で設備も十分ではありませんでしたが、地域組合員の生活を支え喜んで頂けました。



前山支部

「トヨタ家庭会」の設立

昭和22年7月22日

より良い暮らしの実現へ

トヨタ自工の組織としてスタートした互助会でしたが、「生活に関しては門戸を開放すべきだ」との意見が多くあり、地域への出張販売を開始しました。当時、当番制で販売のお手伝いをして頂いた社宅や地域の主婦の皆さんが中心になり「より良い暮らしの実現」に向けて設立されたのが現在の家庭会です。

結成当時は「トヨタ家庭会」の名称で、会長の豊田壽子さんを中心に738人の会員でスタートしました。文化活動にも積極的に取り組み、料理や洋裁の講習会、映画会や観光などレクリエーション活動も活発に行われていました。



当時活躍された家庭会の方々(昭和30年当時)



トヨタ家庭会との懇談会



レクリエーション

昭和31年
▼
昭和40年

第2章

本格的な事業の展開

地域・社会・産業

- 日本、国連に加盟
- トヨタ 月産5,000台達成



トヨペット コロナ発表

- 全国労働者共済生協連合会創立
- 米国トヨタ販売株設立
- 東京タワー完成
- コロナ発表



東京タワー



挙母市から豊田市に市名変更

昭和 31年 (1956年) 32年 33年

生協のできごと

- 5月 本社の工場食堂 業務開始 (第1・第4食堂)
- 6月 本部店舗改装
- 8月 トヨタ自工と給食業務契約締結
- 9月 平山支部 新築開店



平山支部の新設
平山支部は木造建築で2度にわたって改装をしても老朽化はひどく、要望の強かった低料金の理容室を併設した新店舗を建設しました。

- 5月 西山支部新装開店
- 9月 丸山支部新築開店
- 12月 挙母鉄工所従業員全員、当生協へ加入
- 三満多支部改装開店



丸山支部の新設
当時、丸山地区の組合員は急激に増加し、外れに居住する組合員からは距離がかなり遠いので新しく店舗を設けてほしいとの要望があり、2店制(丸山支部・三満多支部)を採用しました。

- 3月 旧本部店商店街解散
- 4月 本部店売場大改装 (トヨタの環境整備の一環)
- 7月 平山食堂開設



元町支所開設
元町工場の操業開始に伴い、工場勤務の組合員より強い要望をいただき、トヨタ自工より用地の貸与を受け工場隣接の店舗を営業しました。

急速に拡大した給食事業

昭和37年~40年

モータリゼーションの進展に伴い、昭和33、4年頃からトヨタ自工では、自動車需要の増大を見通し、急速な設備投資と大量採用を行っていました。トヨタ自工から食堂運営を引き継いでいたトヨタ生協でも、それらに対応し37年から40年までのわずか4年の間に工場・寮食堂で計16の食堂を開設し、現在の職域事業の基盤が作られました。



調理盛付け



工場給食

〈 昭和37年~40年に開設された食堂 〉

- 昭和37年1月 大林和風寮食堂
- 3月 第2豊和寮食堂
- 聖心寮食堂
- 4月 大林清風寮食堂
- 元町北食堂
- 聖心清風寮食堂
- 5月 本社北食堂
- 昭和38年9月 丸山清風寮食堂
- 昭和39年3月 第2聖心清風寮食堂
- 中央食堂
- 9月 高岡清風寮食堂
- 昭和40年3月 第2大林和風寮食堂
- 高岡和風寮食堂
- 6月 第3豊和寮食堂
- 7月 上郷工場食堂
- 元町第3工場食堂

- 豊田市と松平町合併
- 大阪で日本万国博覧会開幕
- 堤工場完成
- カーリーナ、セリカ発表



大阪万博

46年

- 豊田市人口20万人に
- 自動車重量税公布
- 猿投グリーンロード開通
- トヨタ 生産累計1,000万台達成

- 拳母線(上拳母~大樹寺)廃止
- 明知工場完成
- パブリカ スターレット発売



パブリカ スターレット発売

48年

- トヨタ鞍ヶ池記念館完成
- トヨタ 生産累計1,500万台達成



下山工場完成

49年

50年 (1975年)

2月 市木売店開店 (昭和50年5月に移転新築)	2月 星ヶ丘売店開店 (昭和49年8月に移転新築)	3月 第3丸山女子食堂・売店開設	4月 堤支所開店	3月 第4丸山女子食堂開設	1月 総代会にて本部店新築可決
第2田中清風寮 売店業務開始	3月 田中和風寮売店開店	事務1号館食堂開設	5月 トヨタスポーツセンター 食堂開設	本部店に買物相談員制度	2月 支所・支部の呼称を店に変更
5月 上郷第5食堂・売店開設	第2丸山女子食堂 開設	4月 元町給油所開設	8月 堤第3食堂・売店開設	4月 生協特選食パン発売	丸山売店閉鎖
堤第2食堂・売店開設	6月 くみあいマーケット逢妻店開店	10月 伊保原店開店	10月 下林店開店	トヨタ生協家庭会 連絡協議会発足	3月 下山食堂開設
11月 堤第1食堂・売店開設	朝日売店開店		11月 外山新食堂開設	5月 元町第2・第3食堂売店 開設	第4平山豊和食堂開設
	10月 本部店にハウジングセンター開設		12月 前山店移転新築	8月 星ヶ丘売店移転新築	4月 聖心和風寮売店閉鎖
	11月 山之手給油所改装			11月 野見山店開店	栄店移転新築
	12月 宝来支部開店				5月 市木売店移転新築
					11月 シンボルマーク (コピー)制定



くみあいマーケット逢妻店
昭和46年6月



朝日売店
昭和46年6月



宝来支部
昭和46年12月



伊保原店
昭和47年10月



下林店
昭和48年10月



前山店
昭和48年12月

大きく姿を変える地域店

昭和41年~50年

昭和36年には9,937名であった組合員数も、10年後の46年には51,213名と5倍以上に増加しました。持ち家は郊外へと広がり団地群が造成されましたが、日常生活必需品の購入に不便なところが多かったため、生協の出店を希望する声に応じてこの10年間で9店舗を新築、5店舗を移転新築しました。

また、日常の買い物もショッピングを楽しむようになり、地域店も食料品以外に、身の回り品、雑貨、衣料品など幅広い要望に応え、地域店の姿は大きく変わっていきました。



野見山店(昭和49年11月)



西山支部(昭和25年3月)



栄支部(昭和32年頃)



栄店(昭和50年4月)

- モスクワ五輪開催
- トヨタ 生産累計 3,000万台達成



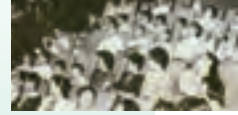
生産累計3,000万台達成

- 明知第3鋳物工場完成
- 下山第3工場完成
- 技術10号館完成
- 衣浦第3工場完成
- ソアラ発売

- 第1回豊田市商工まつり開催
- 東京ビル完成
- 新生トヨタ自動車(株)スタート
(トヨタ自動車工業(株)トヨタ自動車販売(株)合併)
- ピスタ・カムリを発売

- 東京ディズニーランド開園
- ファミリーコンピューター発売
- カローラ生産累計1,000万台
- トヨタホーム販売累計5,000棟

- 豊田市の人口が30万人を突破
- 日本、男女とも世界一の長寿国に
- MR2発売



豊田産業文化センター プラネタリウム

- トヨタ 輸出累計 2,000万台達成
- 豊田産業文化センターオープン

55年 (1980年)

56年

57年

58年

59年

60年 (1985年)

3月 堤自販食堂開設

衣浦第2寮食堂開設

6月 田原第2食堂開設
井上店開店

7月 田原第3寮食堂開設

11月 田原第3食堂開設

田原第4寮食堂開設

愛唱歌「コッピ広場」制定

6月 吉胡寮食堂開設

9月 さなげ台店開店

丸山女子寮売店開設

10月 生協おすすり品開発

11月 金谷店移転新築開店

12月 サンレイク店開店

1月 南女子寮売店開店

4月 宮町店開店

衣浦第3寮売店開店
岡崎店開店

8月 本工場売店移転開店

11月 本部店二層式駐車場

完成

田原給油所開設

1月 技術10号館売店開店

3月 コッピスタンプ

商品交換始まる

6月 滝店開店

8月 元町第4食堂・売店開店

9月 加茂川店開店

12月 前山店移転新築開店

1月 本工場食堂で

ジャー給食

4月 さなげ台店売場拡張

6月 高岡給油所改装

7月 衣浦工場売店拡張

10月 野見山店改装

栄店改装

宝来店改装

3月 田原第5食堂開設

7月 第5田原寮食堂開設

五ヶ丘店開店

市木店移転新築

衣浦第4寮食堂・売店開設

9月 四郷給油所開設

11月 共同購入スタート

12月 貞宝工場食堂・売店開設



コッピスタンプ商品交換スタンプの集めた冊数にあわせてお得な商品と交換でき、好評をいただき商品が相次いで品切れするほどでした。



共同購入スタート

昭和60年より週1回お伺いする現在の共同購入(宅配)が始まり、食品だけでなく衣料など品揃えも充実しており好評をいただきました。



組合員の祭典コッピまつり

昭和51年10月

組合員相互のふれあいと、休日余暇を楽しく過ごしていただくために、昭和51年10月より“組合員の祭典”「コッピまつり」がトヨタスポーツセンターを中心に開催されました。



山本 リンダさん(歌謡ショー)



細川 たかしさん(歌謡ショー)

コッピ歌の広場

昭和54年6月

買い物のひと時を楽しく過ごしていただく為、1階中央広場にCBCラジオの豊田サテライトスタジオを開設し、「コッピ歌の広場(毎週日曜日 午後1時15分~1時45分)」がスタートしました。



角川 博さん(歌謡ショー)

納涼盆踊り(本部店駐車場)

本部店がオープンした7月の3日間、本部店西側大駐車場で「納涼盆踊り大会」を開催しました。本部店近隣(山之手・大林・御幸本町)に居住する組合員相互の親睦を深め、夏のひと時を楽しんでもらうため実施されました。



大人気の金魚すくいや輪投げなどの縁日



キャラクターショー



- ひまわりネットワーク開局
- トヨタ国内生産累計7,000万台達成
- トヨタホーム販売累計2万棟達成
- サイノス発売
- ウィンダム発売
- エスティマ発売
- アリスト発売
- DUO店設立
- バルセロナオリンピック開催
- 名古屋港水族館開館
- 米凶作でタイ米緊急輸入
- フォレスタヒルズオープン
- Jリーグ開幕
- 名古屋グランパスが参戦
- トヨタ国内生産累計8,000万台達成
- さなげアドベンチャーフィールド設立
- 産業技術記念館開館
- カレン発売
- RAV4J・RAV4L発売
- 阪神大震災
- ウィンドウズ95国内販売
- 豊田市美術館開館
- アパロン発売
- グランビア発売



豊田市美術館開館

2年 (1990年) 3年 4年 5年 6年 7年 (1995年)

- 2月 本路店POSレジを導入
- 元町第5食堂開設
- 4月 病院売店改装

- 1月 元町事務館 食堂・売店開設
- 2月 エスポワール開設
- 5月 牛乳パック・アルミ缶の回収リサイクル開始
- 6月 技術12号館 食堂・売店開設
- 田原第8食堂・売店開設
- 10月 明知第3食堂・売店開設
- レジデンス聖心 売店開設

- 4月 レジデンス高岡寮 食堂・売店開設
- 8月 ミールパーク開設 (カバハウス)
- メトロノーム開設 (シンプル結婚式)
- 11月 若園店開店



若園店開店
若林東町に専門店や衣料品が充実した若園店を出店

- 2月 家庭会連絡協議会 創立20周年
- 3月 平山店新築開店
- 7月 コッピ互助会の導入
- 安城店開店



藤岡店開店
藤岡町(現豊田市)に地域店としては一番大きな店舗として藤岡店を出店

- 5月 本社11号館売店 開設
- 10月 組合員20万人に
- 11月 藤岡店開店
- 12月 朝日SS開店

- 1月 阪神大震災被災地に緊急救援物資を輸送
- コープこうべに人的支援実施
- 7月 トヨタの連2直に対応して星ヶ丘店24時間営業のコンビニタイプに改装
- 10月 田原店改装
- コピック改装
- 11月 新愛称MEGLiAを発表

生協会館の開設

昭和61年2月28日

創立40周年を迎えた節目に、組合員の皆さまの生活文化の向上と健康増進に役立つ施設として「生協会館」を建設しました。開設当時、1階の名称は「コピック」として、園芸・大工・趣味など、生活全般に渡る提案型の店舗。2・3階は名称を「カルスポ」(カルチャー&スポーツの頭文字を組み合わせたもの)として、文化教室と体育施設で教養・文化の向上と健康づくり、組合員同士のふれあい、楽しさを発見していただく場として開設しました。



音楽教室



エアロビクス

新愛称「MEGLiA」発表

平成7年11月1日

創立50周年を機に、従来使用してきた「せいきょう」から新愛称として「メグリア(MEGLiA)」に変更しました。MEGLiAの語源は、イタリア語で「より良く」を意味するMeglio。「良い状態へ」の毎日の工夫や努力を表す意味で名づけました。また日本語の「めぐりあい」という意味も込められています。



「MEGLiA」 100th VISION」

未来を共につくる

～誰もが安心し支え合える、
共生社会の実現に向けて～



2 おもいやり 声に応え、信頼を育む関係へ



組合員

困りごとや期待に真摯に向き合い、多様な提案と対応力で信頼される存在を目指します。



母体企業

働く人の日々の職場生活に目を向け、的確な支援を重ね、長く頼られる関係を築いていきます。



地域・行政

地域の暮らしの中で生じる課題に丁寧に向き合い、柔軟で継続的な協力体制を育てます。



従業員

多様な価値観・働き方・個々の事情を尊重し、働きやすい制度・職場環境を整えていきます。



1 つながり ともに価値を創る関係へ



組合員

暮らし方の多様化に応じて接点を広げ、組合員様との関係を一つひとつ丁寧に築いていきます。



母体企業

職域のニーズの変化を敏感に捉え、自ら積極的に提案・行動し、信頼を基に新たな価値を共に創り出していきます。



地域・行政

行政や地域団体と連携し、継続的な協働を通して、地域の担い手としての役割を果たします。



従業員

互いを尊重し合いながら、力を発揮しやすい職場づくりと、人が育つ環境を整えます。

3



組合員



母体企業



地域・行政



従業員



4 ふれあい ひとつひとつをつなぐ場所を



組合員

対話や交流を通じたふれあいの中で、共感や笑顔が生まれる関係を育てていきます。



母体企業

気軽に立ち寄り、交流できるサービス・環境を整えることで、働く人同士のつながりを支えています。



地域・行政

地域の人々が交わる拠点を育て、にぎわいや地域づくりの土台となる場を生み出します。



従業員

日常のちょっとしたやりとりが力になるような、明るく前向きな文化を大切にします。



5 わかち 喜びをともに、困



組合員

喜びを共にし、不安や心の通う関係を築いて



母体企業

災害や緊急時には、職従業者に安心を届ける



地域・行政

災害時こそ、地域に根ざりに手を差し伸べる共



従業員

日々の業務を分かち合チームの力を両立でき

MEGLIA 100th VISION

未来に向けて

これまで 大切にしてきたこと

- ・相互扶助による豊かな暮らしの実現
- ・愛され、親しまれ、信頼される生協

これから 大切にしていくこと

- ・共生社会の実現
- ・持続可能な生協



ささえあい 日常を支える力になる

暮らしに欠かせない生活必需品を、供給を支えるしくみを通じて、安心とともに組合員様の元へ届けます。

日々の業務がスムーズに進むよう、運営の基盤を整えることで、安定した職場づくりを支えています。

地域の福祉課題に向き合い、今後さらに求められる支援体制を見据え、日常から支え合う関係を築きます。

仲間の努力を認め合い、互いに支え合いながら前向きに成長していける組織をつくります。

あい 難なときは支えに

迷いにはしっかりと耳を傾け、いきます。

地域の安全網として迅速に動き、頼れる存在を目指します。

生協として、一人でも多くの助の力を広げていきます。

いながら、個人の成長とる職場を目指します。

私たちはこれまで、生活協同組合として大切にしてきた、「互いに支え合う相互扶助の精神」を胸に、組合員の皆様の豊かで安心できる暮らしを支える取り組みを重ねてきました。愛され、親しまれ、信頼される“身近な生協”でありたいという想いは、時代を超えて受け継がれてきた私たちの原点であり、これからも大切にしていきます。一方で、私たちを取り巻く環境はこれまでにない速さで変化しています。母体企業や地域のニーズも多様化し、暮らしや働き方も大きく変わっています。時代の流れとともに暮らしの便利さが進む一方で、変化に対応できず不安や孤独を抱える人が、さらに増えていくかもしれません。また、人口減少や少子高齢化により、地域のつながりやふれあいの機会が減ることへの不安も広がっています。

だからこそ私たちは、人と人のつながりが、誰かの背中をそっと支える力になると信じています。小さな声かけや思いやりが広がることで、暮らしや職場にぬくもりが生まれる。その力を、私たちは大切にしていきたいと願っています。創立100周年、そしてその先の未来を見据えて。組合員様の暮らしに想いを寄せ、母体企業の皆様の健やかな生活を支え、地域課題に共に向かい、職場の仲間がいきいきと働ける環境を築く。これこそが私たちトヨタ生協の目指す姿です。一人ひとりが自分らしく、あたたかなつながりの中で生きられる未来を、私たちは皆さんと共に、心をこめて築いてまいります。

Together to the 100th..!

MEGLiA